芙蓉書房出版　11月新刊　配本部数指定のお願い

財部彪日記 〈海軍大臣時代〉

（たからべたけし）

大正12年～昭和5年

尚友倶楽部・季武嘉也・櫻井良樹 編

A５判上製本746頁　本体 8,500円　ISBN978-4-8295-0823-7

財部 彪
（1867-1949）

大正12年から３期足掛け60か月に渡り、六代の内閣で海軍大臣を努めた財部彪の日記の翻刻版

▼本書の内容

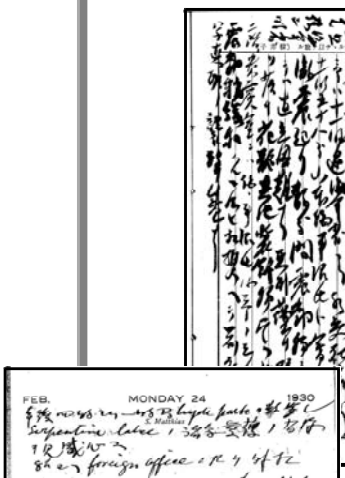
財部彪日記
大正一二年、大正一三年、大正一四年、大正一五年、昭和二年、昭和三年、昭和四年、昭和五年

【解題】
季武嘉也「『財部彪日記　海軍大臣時代』の刊行について」
櫻井良樹「財部日記の概要」
畑野　勇「海軍大臣時代の財部彪に関する人物評価と研究の進展状況」
太田久元「一九二〇年代、財部彪の海軍大臣時代の動向」
手嶋泰伸「昭和五年以降の財部彪周辺の政治的動向」
兒玉州平「財部彪と日本学術振興会総務部
―昭和六年から昭和一六年の『財部彪日記』」

昭和５年のロンドン海軍軍縮条約を巡って、海軍のみならず政界全体や国民をも巻き込んだ大分裂に至る、そうした日本近現代史の中でも特に重要な局面の中で、その中心点にあった当事者の第一級のドキュメントとして注目の史料。

- ✺財部彪日記の概要と研究上の位置づけなどを詳細に記した６本の「解題」を収録
- ✺登場人物の「索引」を完備

ロンドン軍縮会議への出発に際し船上での乾杯風景、左から財部彪、財部イネ、若槻礼次郎



「財部彪日記」原本

（上）大正12年9月1日
（下）昭和5年2月24日

【編者】
一般社団法人 尚友倶楽部
季武 嘉也（創価大学文学部教授）
櫻井 良樹（麗澤大学国際学部教授）

【編集協力】
太田久元（立教大学立教学院史資料ｾﾝﾀｰ助教）
兒玉州平（山口大学経済学部准教授）
手嶋泰伸（龍谷大学文学部講師）
畑野　勇（武蔵学園学園記念室長）

11月中旬　新刊搬入予定です

配本部数申込締切は　10月29日（金）　です

ＦＡＸ　０３－３８１３－４６１５

芙蓉書房出版
〒113-0033
東京都文京区本郷3-3-13
http://www.fuyoshobo.co.jp
TEL. 03-3813-4466
FAX. 03-3813-4615

	発行　芙蓉書房出版	注文数	注文者
	財部彪日記〈海軍大臣時代〉 11月新刊　本体 8,500円	部	